

## 生徒の活躍や成長が見られた文化学習発表会、強歩会 終了！

体育大会を含む託麻中3大行事の「文化学習発表会」(11/15)と強歩会(11/30)が盛大のうちに無事終了しました。この2つの学校行事においても、子どもたちの活躍や成長を確実に感じることができました。

「文化学習発表会」は、展示とステージ発表が行われました。展示では、国語の習字、美術の粘土や絵画、美術部、特別支援学級などの作品発表や図書委員会、理科、総合的な学習の時間でまとめ上げた学習成果の発表があり、どれもレベルの高い作品ばかりでした。展示を見学した生徒たちも興味深げに展示物に見入っていました。ステージ発表では、午前の部が教科や委員会の発表、吹奏楽部と合唱部のコラボでの演奏、午後の部は昨年度から始めた特技披露の発表を行いました。午前の部はどの発表もいろいろな工夫を凝らした内容で、発表もとても上手に参観者に伝えることができていました。午後の部の特技披露は、漫才、和太鼓、空手、暗記、ピアノ独奏と内容も多岐にわたり、真剣モードと爆笑モード双方が入り混じって大変な盛り上がりでした。昨年度から成長した面として、展示、ステージとも発表の内容や質が非常に良くなっていること、また展示見学や発表を参観する態度が数段に向上し、会場が一体感に包まれていたことです。体育大会に負けず劣らず、文化学習発表会でも託中生の成長がいろいろな場面で感じられました。



「強歩会」は、絶好の天候の中で、2・3年男子20km、1年男子・女子全員13kmのコースで行われました。強歩会といっても、長距離に自信ある生徒はずっと走り続けます。今年の20kmトップタイムは、1時間13分28秒(3年 井上葉太君)でした。体力や走力に自信のない生徒は、自分のペースで歩きましたが、それでも最終完歩者は3時間半でゴールすることができました。2人の生徒がケガをして途中リタイヤしましたが、それ以外の生徒は完走・完歩することができました。タイムにこだわった生徒、話しながらマイペースで歩いた生徒など、人それぞれのペースでしたが、ゴールする生徒たちの顔には達成感が満ち溢れていました。強歩会でも、昨年より完走・完歩する生徒が増えたこと、また、走ったり歩いたりするマナーがかなり向上してきたことなど、活躍と成長をヒシヒシと感じられました。強歩委員会の皆様、交通指導員の皆様には安全面でのご協力ありがとうございました。

## 【各部門の3位入賞者及びクラスマッチの結果】

- <1年女子13km> 1位 立山心望(9組) 2位 溜優菜(9組) 3位 西田羽菜(3組)  
 <1年男子13km> 1位 佐藤優斗(9組) 2位 鶴川優太(10組) 3位 吉永磨生(9組)  
 <2年女子13km> 1位 山下葵(9組) 2位 富崎悠里子(9組) 3位 増田優杏菜(5組)  
 <2年男子20km> 1位 宮本迅(5組) 2位 川本友哉(3組) 3位 坂田瑛司(5組)  
 <3年女子13km> 1位 上野瑚華(7組) 2位 河崎小桜(4組) 3位 井田結菜(6組)  
 <3年男子20km> 1位 井上葉太(4組) 2位 森下颯斗(9組) 3位 井福陽大(4組)
- <1年クラスマッチ> 1位 1年10組 2位 1年9組 3位 1年1組  
 <2年クラスマッチ> 1位 2年6組 2位 2年5組 3位 2年7組  
 <3年クラスマッチ> 1位 3年7組 2位 3年1組 3位 3年2組

託麻中が「令和6年度熊本市体力向上最優秀賞」を受賞！



11月29日、熊本市教育委員会から来校していただき、熊本市内の中学校1校だけに与えられる「体力向上最優秀賞」の表彰をしていただきました。

この賞は、今年度の体力テストの結果が、前年度と比較して著しく向上しており、尚且つ、生徒の「運動することが好き」と答えた割合が高い中学校に与えられるものだそうです。本校では体力向上に向けて特に何かを取り組んでいるわけではありませんが、体育の授業や体育大会、強歩会等の練習に日ごろから一生懸命取り組んでいること、そして多くの生徒が運動部活動に入り、日々の部活動に熱心に取り組んでいることが、この受賞につながったのだと思います。

生徒のみなさんの日々の運動に対する積み重ねが実を結んだ素晴らしい受賞です。全校生徒全員で喜びを分かち合ひましょう！

## 女子駅伝チーム 県大会3位(11/8)、九州大会6位(11/30)に終わる

2連覇して2年連続で全国大会に出場していた女子駅伝チームでしたが、今年は残念ながら県大会で松橋中、錦ヶ丘中に続く3位となり、3年連続での全国大会出場の夢が叶いませんでした。1区(宮崎花楓さん)と5区(大仁田夢さん)で区間賞を取りましたが、「打倒!託麻中」に燃える松橋中が、3区でトップに立つと安定した走りでゴールテープを切り、全国大会の切符を勝ち取りました。また、九州大会では、1区に強豪選手が集まり、本校のエース宮崎さんも力走しましたが区間4位となり、後続の2区から5区の選手も必死に上位を走る学校を追いかけましたが、残念ながら結果は6位に終わりました。選手、補員の8名のみなさん、市・県・九州大会と託麻中の代表として立派に頑張ってくれてありがとうございました。

## 知ってますか!みなさんの先輩たちの活躍を

今回は今年大活躍している託麻中出身の3人の卒業生を紹介したいと思います。

まず、**青山学院大学陸上部4年の鶴川正也さん**です。託麻中ではサッカー部でしたが、中体連の陸上や駅伝を経験する中で「俺、足速いんだ!」と気づき、中学3年のジュニアオリンピックで全国3位となりました。その後、九州学院高校に進学してから本格的に陸上競技に専念し、高3では全国高校駅伝の1区で区間賞を獲得し、青山学院大学に進学しました。進学後はケガとの闘いでしたが、4年生となった今年は、6月の日本選手権5000mで日本人学生歴代最高タイムで4位となり、10月の出雲駅伝で1区区間賞、11月の全日本大学駅伝では2区区間賞に輝いています。1月2日・3日に行われる箱根駅伝でも活躍が大いに期待されます。

続いて、**大津高校サッカー部3年(キャプテン)の嶋本悠大さん**です。託麻中のサッカー部ではなくクラブのブレイズ熊本で活躍し、大津高校に進学しました。1年次からメンバー入りを果たし、2年生でU-17日本高校選抜、3年になってキャプテンとなりU-18日本代表にも選出されました。またすでにJ1昇格を決めている清水エスパルスへの来季加入が内定しています。12月28日から開催される全国高校サッカー選手権大会への出場が決まっており、大津高校は嶋本さんを中心に優勝を狙っています。

最後に、**筑紫女学園陸上部1年の嶋本はな乃さん**(嶋本悠大さんの妹)です。託麻中ではソフトテニス部で活動しながら駅伝メンバーにも選ばれ2度全国大会に出場しました。進学したのは高校女子駅伝の強豪校筑紫女学園高校。まだ1年生ですが、入学後どんどん走力を伸ばし、高校駅伝福岡県大会2区区間賞で優勝に大きく貢献し、12月22日京都で行われる全国大会に出場します。

3人の卒業生は、年末年始開催の大会で活躍が大いに期待できます。  
在校生、保護者の皆様もテレビの前で、ぜひ応援をよろしく願います。